

全国発信記事 ▲▽▲▽ 三崎支部

漁業ガイダンスを開催 — 神奈川県立海洋科学高等学校 —

将来の水産業を担う生徒たち 漁船漁業の雰囲気に触れる

5月16日、神奈川県立海洋科学高等学校で、将来、漁船漁業の会社に就職を希望する生徒を対象に漁業ガイダンスが開催され、本科2年生が6人、本科3年生14人の計20人が参加した。漁業ガイダンスには、業界の中央団体のほか、地域の漁業会社4社が学校を訪れ、本組合からは三崎支部が参加した。

漁業ガイダンスでは遠洋マグロはえ縄漁船をはじめ、海外まき網漁船、捕鯨船など、さまざまな漁船漁業の特殊性や船内生活、航海期間（操業期間）などが紹介されたほか、配布資料やパソコンの映像をもとに説明し、将来の水産業の担い手と期待される生徒たちの疑問や質問に丁寧に答えた。

また、出席した生徒からの主な質問は、インターネット環境、年収、必要な海技資格などで、関心の高さが感じられた。

「海員だより」